

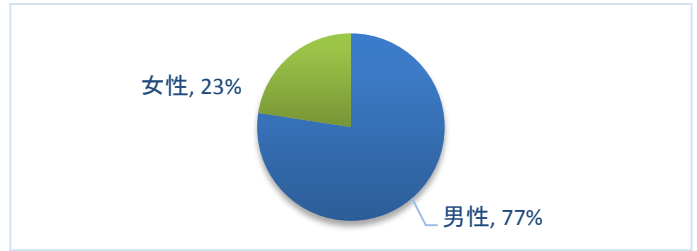
平成27年度「オールふじみ野」未来政策会議 傍聴者アンケート集計結果

平成27年12月7日

【回答者全31人】

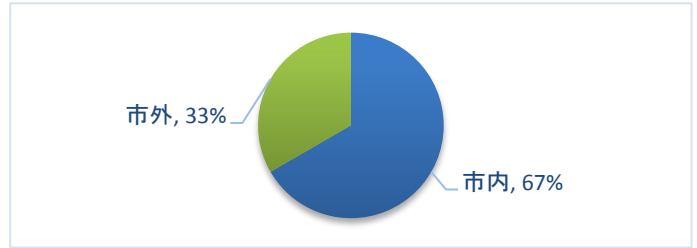
1-1. 性別

男性	24
女性	7
	31



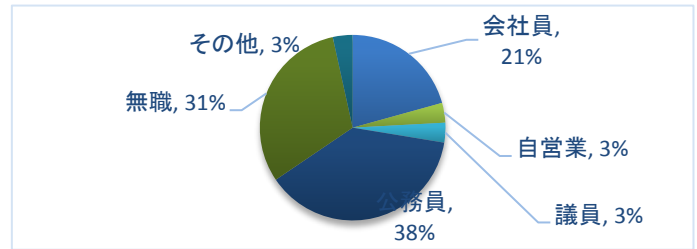
1-2. 居住地

市内	20
市外	10
	30



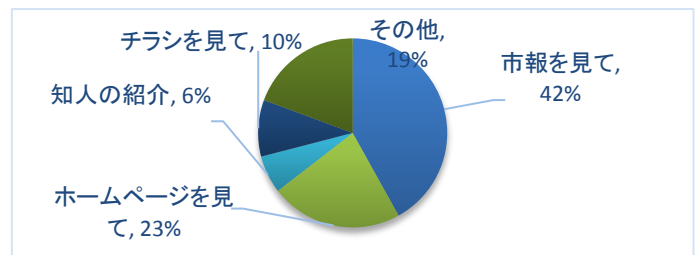
1-3. 職業

ア 会社員	6
イ 自営業	1
ウ 議員	1
エ 公務員	11
オ 無職	9
カ その他	1
	29



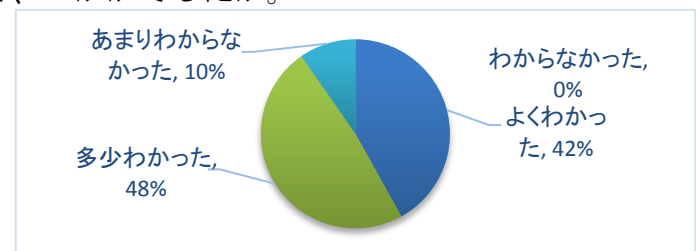
1-4. 傍聴のきっかけ

ア 市報を見て	13
イ ホームページを見て	7
ウ 知人の紹介	2
エ チラシを見て	3
オ その他	6
	31



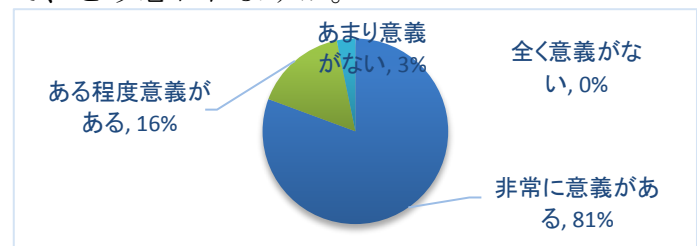
2. 政策提案のプレゼンテーションや討論を傍聴して、いかがでしたか。

ア よくわかった	13
イ 多少わかった	15
ウ あまりわからなかった	3
エ わからなかった	0
	31



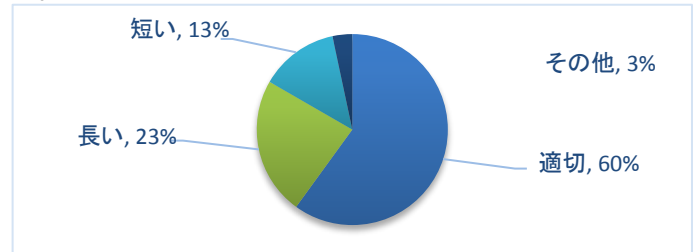
3. このような形で、市の施策を検討することについて、どう思われますか。

ア 非常に意義がある	25
イ ある程度意義がある	5
ウ あまり意義がない	1
エ 全く意義がない	0
	31



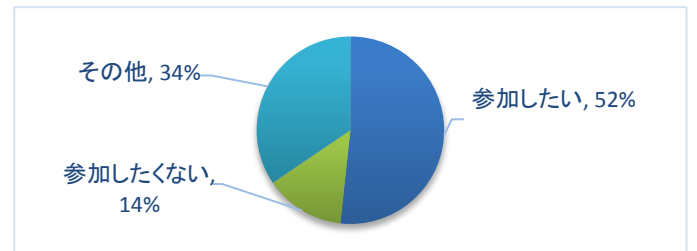
4. 公開討論会の時間配分について、どう思われますか。

ア	適切	18
イ	長い	7
ウ	短い	4
エ	その他	1
		30



5. 今後、無作為抽出により市民メンバーの候補者として選ばれた場合、参加したいですか。

ア	参加したい	15
イ	参加したくない	4
ウ	その他	10
		29



6. 本日の公開討論会を見てあなたのご感想、ご意見をご記入ください。 ※主な意見

- ・内容がとても具体的で地方創生の趣旨に合ったものすばらしいと感じた。
- ・傍聴の人数が少なかったかと思いました。良い取り組みなのでもっとPRしてください。
- ・市民の皆様の「夢」と「想い」の詰まった素晴らしい会議だと思いました。
- ・「地方創生」という言葉が、どんどんメジャー化の中で、これからの社会の新しい在り方の先陣を走る取り組みだと感じました。発想、アイデアが面白く日本の地方創生のヒント・ロールモデルになり得る内容が多かったです。官・民一体の取り組みとして更に民間企業の技術・感性など複合し、更に具体性と表現性のある取り組みになれば素晴らしいと感じました。
- ・公開討論の結果の実現が手応えを感じるようなものに出来ると良いと思います。
- ・各グループの皆さんの貴重なご意見（提案）が是非とも市側で反映される事を希望します。
- ・やや結論ありきのところがあり、もう少し自由で独創的な案が出てくることを期待しています。国が出来ないことを地方がやるのが重要なのではないのでしょうか。
- ・市民がふじみ野市について考えた政策は、住民の生活や体験に基づいた意見が多く、これからのまちづくりに取り入れて欲しいと思った。特に「ベンチの設置」や「道の駅」の案が興味深かった。これからも議論を深めて実現してほしい。これからの政策の実現やPRには、インターネットの技術を最大限に利用すべきだと思った。また、若い人にも討論会に参加してもらって、ふじみ野市に興味を持ってもらいたいと思った。